

## 11 月度理事会議事録（2023 年 11 月 14 日（火）開催）

### 1. 会長報告（10 月 10 日（火）～11 月 13 日（月）出席案件）

10 月 10 日（火）日本人会・理事会 於：本館

10 月 15 日（日）阿部恭子さん個展レセプション 於：サイアム高島屋

10 月 19 日（木）高野山訪問 於：高野山真言宗金剛峯寺

10 月 22 日（日）国際交流基金 MIKAGE PROJECT 公演（代理出席：富永理事） 於：Lido Connect

11 月 9 日（金）日本人会・企画推進部会及び三役会 於：本館

11 月 10 日（土）シーカー・アジア財団奨学金授与式（代理出席：太田理事）  
於：シーカー・アジア財団

### 2. 一般報告（事務局）

#### （1）10 月度個人会員動向

入会者 76 名 退会者 140 名 現会員数 4,830 名（内、準会員 27 名 会友会員 203 名）  
（前年同月 4,829 名・前年同月比 100.0%）

#### （2）10 月度賛助会員

〈入会 3 社〉

- ・NHK General Bureau for Asia（報道局）
- ・Sardex Co.,Ltd.（サービスアパートオフィス）
- ・VET4 Animal Hospital Co.,Ltd.（動物病院）

〈退会 8 社〉

- ・Thai Kurotani Co.,Ltd.
- ・The Quartier Hotel Sukhumvit 39 Bangkok
- ・Otasuketai BKK
- ・Maruyama Co.,Ltd.
- ・HOIKU 株式会社
- ・Wattmann (Thailand) Co.,Ltd.
- ・The Platinum Group PLC
- ・Union P. Co.,Ltd.

現会員数 509 社（前年同月 513 社・前年同月比 99.2%）

#### （3）会員優待店

##### 【新規優待店】

- ・Vet4 Animal Hospital
- ・VelaBhirom restaurant at Villa Deva Resort and Hotel Bangkok

##### 【更新優待店】

- ・田丸屋 Tamaruya
- ・マメゾン (Ma Maison)
- ・Tower Club at lebua
- ・Abhai Wellness
- ・Bangkok Smile Dental Group(Asoke Branch)

現在の有効店数 87 店舗

(4) 10 月度会館来訪者数

本館：延数 482 名（実数 442 名）

別館：延数 1,778 名（実数 592 名）

合計：延数 2,260 名（実数 1,034 名）

（前年同月 延数 2,308 名（実数 1,006 名）前年同月比 97.9%（102.7%））

(5) 会館貸出サービス

・10～12 月の法人利用を紹介した。入試や販売会での利用の為本館・別館ともご予約いただいている。

(6) 10 月度寄贈報告

・本の寄贈

石原美保様、松本祐子様、その他 1 名様より、合計 41 冊寄贈頂いた。

(7) 10 月度会計報告

・10 月度収入は、288 万バーツ（前年同月 263 万バーツ 前年同月比 109.3%）

・10 月度支出は、176 万バーツ（前年同月 180 万バーツ 前年同月比 98.2%）

・単月収支は、111 万バーツ（前年同月 83 万バーツ 差額 -28 万バーツ）

・累計収支は、183 万バーツ（前年同月 259 万バーツ 差額 -76 万バーツ）

(8) その他報告

・11 月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

3. 共催・後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：オンライン講演会 ノーベル賞授賞式もうひとつの楽しみ方

「世界を救う mRNA の開発者カタリン・カリコ」が生まれるまで

・開催日：2023 年 12 月 5 日（火） 於：オンライン

・主催：ゆいグローバルネット

・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→異議なく承認された。

対象事業名：第 2 回タイ国野球連盟&茨城アストロプラネッツ球団選手権大会

・開催日：2023 年 12 月 15 日（金）～2024 年 1 月 30 日（火）

於：Queen Sirikit 60 pansa Baseball Stadium in Thailand

・主催：タイ国野球連盟

・要請事項：ロゴ使用、広報協力、中古野球用具の収集活動協力

→異議なく承認された。

対象事業名：特別トークイベント“Conversation with Kawaguchi Tosikazu”

・開催日：2023 年 11 月 6 日（月） 於：チュラロンコーン大学

・主催：国際交流基金

・要請事項：ロゴ使用、広報協力

→10 月 16 日（月）にメール審議にて承認済み。

対象事業名：和菓子特別講座

- ・開催日：2023年11月18日（土） 於：日本人会別館
- ・主催：サイアム高島屋
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力、会館利用

→11月6日（月）にメール審議にて承認済み。

4.（情報共有）2023年度チャリティーバザー収支報告（事務局/チャリティーバザー実行委員会）

・9月23日（土）に開催したチャリティーバザー最終収支を報告した。現金寄付は企業・団体56社（団体/個人）より548,530パーツ、ブース出店料として企業18社より83,000パーツ、JICA様による協賛金20,000パーツ、買って応援ブース（直接寄付）売上2,890パーツ、商品売り上げ合計339,625.50パーツ、収入合計は994,045.50パーツ。支出は266,325.08パーツ。収支はプラス727,719.70パーツとなった。同会場で開催した2018年のバザーと比較して、商品売上は減少したものの、現金寄付は増加し、基金への繰入額を増加することができた。

5.（情報共有）2023年度チャリティー基金運営委員会 運営委員の委嘱・推進スケジュール（事務局/チャリティー基金運営委員会）

- ・規定に基づき、豊田チャリティー基金運営委員長より、熊本チャリティー基金運営副実行委員長、藤チャリティーバザー実行委員長、室賀チャリティーバザー実行副委員長に運営委員を委嘱した。一般会員からは、バザー実行委員代表の有志より3名選出した。
- ・昨年同様一般公募とし、申請期間は2023年11月17日（金）～2024年1月5日（金）、2024年2月9日（金）に第一回チャリティー基金運営委員会を開催し 審議を行う。2月13日（火）の理事会にて、報告・審議、その後、3月～4月にかけて寄付金を贈呈する予定でいる。
- ・2023年度チャリティー基金の支援額としては、2019年にチャリティー基金運営委員会にて、設定したガイドラインに従い、本年度のバザー収益金72万パーツ、2022年度のチャリティー基金の利息収入7万パーツ、許容範囲の上限として、10%程度を見込み86万パーツを寄付総額の上限の目安とする。支援金総額については、応募団体の皆様に目安として頂くため、公募の際にも公表していくこととしている。

6.（情報共有）2023年度実績見込み（事務局）

- ・2023年度収支見込を報告した。
- ・収入については、2,395万パーツを見込んでいる。前年実績比で100.2%と上回る見込み。特に個人会費、英検収入を中心に予算ほぼ達成すると予想される。（予算比99.1%）主な収入科目の見込は下記のとおりである。  
個人会費収入 見込937万パーツ 予算938万パーツ（99.9%） 前年実績918万パーツ（102.1%）  
賛助会費収入 見込698万パーツ 予算710万パーツ（98.3%） 前年実績716万パーツ（97.6%）  
広告収入 見込83万パーツ 予算82万B（101.6%） 前年実績97万B（85.7%）  
教育部（英検）収入 見込270万パーツ 予算258万パーツ（104.6%） 前年実績257万パーツ（105.2%）  
クラブ部（会館施設）収入 見込210万パーツ 予算220万パーツ（95.2%） 前年実績211万パーツ（99.7%）
- ・支出については、2,654万パーツを見込んでいる。110周年記念行事として80万パーツ使用前提として予算比92%と予想。全体的に支出の抑制ができているが前年実績比で112%と前年より上回る。110周年記念行事として残してある80万パーツの用途に関しては企画推進部会議にて引き続き検討していく。
- ・収支としては、-259万パーツの赤字を見込んでいるが、当初予算（-468万パーツ）からは、209

万パーツ赤字幅が縮小する見込みである。

- ・結果として、一般会計の次期繰越金は、3,376万パーツとなる見込である。

#### 7. (情報共有) 2024年度予算策定スケジュール (事務局/会計部)

・2024年度予算策定スケジュールについて報告した。12月の理事会にて予算方針を発表、12月中旬より各部傘下の団体へ説明を行い、1月初旬に事務局宛てに2023年度予算書を提出。1月下旬に事務局が取りまとめのうえ、各部長へ事務局案を提出するので、各部長にてご検討頂きたい。各部長に検討頂いた予算案を基に、2024年2月下旬に予算審議委員会を開催し、3月の理事会にて予算審議委員会より予算案を提出するので、審議頂きたい。

#### 【以下、会館統合問題において本理事会での発言内容】

日高(丸紅)理事：若干状況が改善すると前に話していたことが横に置かれがちになる。会館統合の問題をどう結論づけるのか。いつまでに決めるのか。ある程度決めておかないといつまで経っても決められない状況になると思う。時間軸等についてもう1度じっくり話し合うべきと思う。

太田理事：先日の三役会でも同じ議論が出ていた。できたら今年度中2月末頃までに決めるくらいの時間軸をもって進めた方がいいと個人的には思う。

石井理事：世界情勢からみても今年度中は見送るべきだと思う。データ収集にもっと力をいれるべきである。いくつかターゲットを作った上でそれに基づくデータ収集し、その中から分析し方向性を定めた方がいいかと思う。そのデータ収集もしっかりしていない中で結論づけてもまた揺らぐことになるのではないかと。

太田理事：現状分析は最初に行うべきであるが、透明性を示す為にも2月末頃までをタイムラインにして整理する必要があるのではないかと私は思う。例え決めることができなかつたとしてもどの時間軸でどれくらいの期間が必要なのか、コンサルに依頼する必要があるか、そのようなことを決められたらいいと思う。

石井理事：一番データをしっかり持っているのは事務局である。闇雲にコンサルに依頼してもコンサルが見る資料は事務局で作った資料であり、それに基づきコンサルティングするので、水掛け論になるのではないかと。今は販売で高く売れる時期ではなく、移転しようとしても逆に高く取られるという変な歪が起きている時代でもある。それと、理事会の皆様にご意見を付けていただきたいのは、総会で審議するといっても総会の大半は理事会票になる。理事会で決まったことはそのまま進むということになるので、理事1人1人が責任をもって進んでいただきたい。

太田理事：いただいた意見を元にまずは事務局のデータを使用して現状分析を行い、コンサルについても活用するか否か見極めていきたい。引き続き三役会でも議論していく。

#### 8. (情報共有) 2024年度理事監事選挙について (事務局)

・2024年2月23日(金) 公示日・立候補受付開始。3月25日(月) 立候補受付締め切り。定員未満の場合は、3月22日(火) 当選者確定。定員以上の場合、選挙となり4月22日(月)～24日(水) 不在者投票日、25日(木) 定期総会当日投票日。

・選挙管理委員長をJETRO(日本貿易振興機構)黒田所長、副委員長をJICA(国際協力機構)鈴木所長に、島田会長よりお願いすることとしている。

#### 9. 各部・各委員会報告及び提案等 (発表順)

##### (1) 婦人部 (竹井理事)

・10月24日(火)にタイ味の素社内キッチンスタジオにて「Ajinomoto Cooking Classでチャレンジ! タイ料理」を会員限定にて開催し、30名の会員の方にご参加いただいた。27名の方にアンケート

トに答えていただいた全員が「満足」・「やや満足」と回答いただき、非常に満足度の高いイベントとなった。今回は申込開始3時間で定員になったことから料理教室への関心の高さが伺える。

・11月28日(火)に日本人会別館にて「クリスマスフラワーアレンジメントワークショップ」を開催予定。講師はFLOWER DESIGN LAB代表の大高孝高氏。

#### (2) 教育部 (石橋理事)

・2023年度第2回英検について、11月5日(日)に二次試験を開催し、239名に受験いただいたことを報告した。

・2023年度第3回英検は、一次試験を2024年1月20日(4・5級)と1月21日(2・準2・3級)に、二次試験を2月18日に開催する。

#### (3) 運動部 (岩本理事)

・10月5日(木)にバドミントン同好会にて、無料体験会をラケットクラブで開催し、7名の方にご参加いただいた。

・11月は、5日(日)に卓球同好会にて卓球大会を日本人会別館で開催予定。

#### (4) 厚生部 (安江理事)

・10月の出産準備教室&すくすく会は、Music Time by Akiko、わんぱく広場、おちんちんケア講座等、9イベントを開催。わんぱく広場はハロウィンをテーマに開催し21組の親子に参加いただいた。次回のわんぱく広場は12月にクリスマスをテーマに開催予定。

・みんなの相談室は10月4日(水)に『帯同中のいまを考える理想のはたらきかた』、24日(金)に『夫婦円満は作れる！パートナーシップ講座』を開催した。

#### (5) 文化部 (澤田理事)

・10月17日(火)、24日(火)、31日(火)にフラダンス同好会による無料体験会を開催し、5名の方にご参加いただいた。

・10月21日(土)～28日(土)に絵画同好会による『第55回絵画同好会作品展』をパーソネルコンサルタントギャラリーにて開催し、196名の方にご来場いただいた。

・11月は、15日(水)に編み物・手芸の会によるヤワラートへのプチトリップ、17日(金)にタイを知る会によるタイ王立舞踊学校訪問、21日(火)に国際結婚友の会によるお茶会を開催予定。

#### (6) 会報・広報部 (富永理事)

・ワム、パノラ、タイ自由ランドの無料情報誌3誌に掲載する広告を紹介した。

・10月のホームページアクセス状況は、訪問数8,144、閲覧数20,441で、LINE配信した日の閲覧数が高くなった。前年同月比は、訪問数78.2%、閲覧数92.3%、前月比は、訪問数85.2%、閲覧数87.5%であった。タイからの訪問数は71.5%、日本からは20.6%。前月と比較し、タイからは20.6%、日本からは14%減少している。日本からの閲覧は、東京、大阪、神奈川、千葉、北海道の順に訪問があった。

・LINEは8回の配信、登録者は前月より77名増加し、7,350名。(有効者数4,104名)

・Facebookは34回の投稿、登録者は前月より22名増加し、3,441名。

・Instagramは32回の投稿、登録者は前月より22名増加し、1,695名。

・X(旧Twitter)は11回投稿し、フォロワーは前月より7名増加し、1,282名となっている。

#### (7) 企画推進部 (富永理事)

・10月5日(木)～11月28日(火)の期間でタイ語基礎クラスを開催している。講座委託はJTCA Co.,Ltd.。社内コミュニケーション編内の特別セミナー(タイ人職員との働き方)は、

HRI (Thailand) Co., Ltd. の江草嘉和氏に講師を務めていただいた。最終申し込み人数は3クラス合計で40名。リアルでの日常会話編は10月26日(木)にレッスン終了、オンラインでの日常会話編と社内コミュニケーション編は開催中となる。

・11月16日(木)と25日(土)に日本人会別館にてサケコンシェルジュ(日本酒基礎知識講座)を開催予定。講座委託はShibataya Thailand。最終申し込み人数は両日合計で38名。

・2023年度に企画推進部で検討していきたい課題の1つ「会館の有効利用」を目的とした有料レッスン(各4回コース)を2024年1月～3月の期間にて毎週木曜日に日本人会別館にて開催予定。フィットネス系レッスンはJSS、タイ語講座関係はJTCAへそれぞれ委託して行う。好評であれば5月以降も継続して行っていく。

・創立110周年記念のイベントとして、タイ社会・日本人社会で男女問わず人気の高い7人制サッカー(ソサイチ)のカジュアルかつオフィシャルな大会を3月に実施する方向で検討している。まずは有志による大会運営委員会を発足し、今年中に大会規定や参加条件等について決めていく予定。

#### (8) 事業部(神原理事)

・10月19日(木)に島田会長・石井理事・日高名誉会員をはじめ事業部有志の方々21名で高野山を訪問した。島田会長は、金剛峯寺内・管長応接室にて長谷部管長猥下に謁見する機会を頂いた。また、会員有志で開催している写経会の写経奉納式を大広間にて開催して頂き、今川宗務総長他、金剛峯寺の役員の方々のご参列、感謝状を頂戴した。その後、元堂守の長原師・加門師・水木師の案内で、高野山内を参拝した。

#### 【写経奉納式に参列頂いた役員の方】

・今川泰伸 宗務総長、近藤本淳 総務部長、桐生俊雅 教学部長・国際局長、竹井成範 財務部長  
津田哲哉 山林部長、藪邦彦 高野山執務公室長、後藤友栄 教学部次長・国際局長代理、立葉了禅 教学部次長

・石井理事、村上事務局長が高野山事務方(桐生国際局長・竹井財務部長・後藤教学部次長・馬場師教学部)と、現在不在となっている納骨堂堂守の選考状況について、11月末からの馬場師派遣(納骨堂ご本尊修繕対応・留学僧受入れのための準備)について、12月9日(土)タイ国開教留学僧の会による法要について、意見交換及び情報共有した。

・12月1日(金)～6日(水)に東京芸術大学大学院の岡田靖先生・小島久典先生らによる日本人納骨堂釈迦如来像修復作業を実施する。12月6日(水)にはサートン本館にて、先生方に修復作業の説明報告会を実施頂けることとなっている。

・12月8日(金)～13日(水)の期間にタイ国開教留学僧の会(元納骨堂・堂守のご一行)が2018年以来、5年ぶりに来タイされる。12月8日(金)は結団式、12月9日(土)は日本人納骨堂法要を実施予定。結団式には島田会長、日高・神原・石井理事、小野・日高名誉会員、川満懇和会副会長が参加予定、法要には大使館より新保領事部長もご参列いただける予定となっている。

#### 【主な来タイ予定者】

留学僧の会：長原会長、永崎事務局長、加門師、馬場師、小川師

高野山本山：今川宗務総長、近藤総務部長、桐生教学部長、竹井財務部長、後藤教学部次長

・納骨堂釈迦如来像修復・留学僧受入れ準備の為、11月30日(木)から元堂守・高野山教学課職員  
の馬場師が来タイ予定。

#### (9) 食堂運営委員会(石井理事)

・10月の食堂売上を報告した。合計売上は993,130B、会計件数1,693件、タイ人顧客は2,831名、

邦人顧客は 481 名、総顧客数 3,312 名、会員利用者延べ人数は 112 名、実数 62 名であった。

・商品売上金額 1 位は「バラちらし」、商品個数 1 位は「ちらしスペシャル」であった。

#### (10) バンコク日本人学校 (藤原校長)

・10 月 28 日 (土) に中学部にて 4 年ぶりに保護者を入れての体育祭を開催した。午前の部終了後に雷雨になった為、午後からの応援合戦は体育館に変更して開催した。体育館のステージからやったことでお互いの応援を見合うことになり、より和気藹々とした応援合戦になった。その間に職員で運動場の水捌けをし、その後運動場に戻って競技を再開した。できない種目も 2~3 種目あったが最後までやりきることができた。11 月 25 日 (土) には小学部の運動会を開催する。

#### (11) JETRO (森下代表)

・農林水産品の輸出支援を行っている。これまでは首都圏が対象であったが、今年からはラヨンやチェンマイの地方都市もターゲットにプロモーションや商談会を行っている。

・海外進出日系企業実態調査アンケートの全世界編の結果が間もなく公開される。少し時間をおいて ASEAN 編の結果も公開されるので、結果が出たらまた理事会にて報告する。

#### (12) サイアム高島屋 (奥森オブザーバー)

・日本人会後援の和菓子イベントが昨日よりサイアム高島屋主催で開催している。アイコンサイアム M 階チャルンナコーンホールにて開催しており、来タイしている和菓子職人の実演販売を 11 月 17 日 (金)~19 日 (日) に行う。

・日本人会後援の生け花イベントに関しては、11 月 25 日 (土)~28 日 (火) に開催する。いけばなインターナショナルと、三大流派である「池坊」「小原流」「草月流」の作品をご覧いただける。

・日本人会共催で開催する 11 月 18 日 (土) の和菓子講座に関しては、サイアム高島屋の和菓子部門を担当しているバイヤーがこのイベントに合わせ来タイし、普段バンコクでは口にできない和菓子をご賞味いただきながら、それに纏わる話をする予定。去年はサイアム高島屋にて開催したが、今回は日本人会別館で開催してほしいというお声が多かった為、今回別館の会場を借りることとなった。現時点で 10 名の方に申し込みいただいている。

#### (13) 青少年部 (事務局)

・10 月の活動について報告した。バスケットボールサークルが 10 月 1 日 (土) に、バレーボールサークルが 10 月 23 日 (月)・28 日 (土)・29 日 (日) にそれぞれ練習試合を実施した。

・MIKASA 様よりバレーボール 40 個の寄付をいただいた。

・水泳サークルが日本人学校での活動を希望していたことから、日本人小学校事務局にご相談に伺いたい旨お伝えしたが、まずは全サークルの活動状況についてお知らせいただきたい旨連絡をいただいたため、全サークルに現在の活動状況について確認。日本人小学校にて提出した。

・水泳サークルの他、バスケットボールサークルが日本人小学校での活動を希望されていることを改めて報告した。水泳サークルは、コロナ以降 OUPS にて活動中。12 月より現在指導いただいているコーチ (OUPS 所属) による指導が困難となり、OUPS のプールも 12 月より月 2 回 (週一回隔週) のみ利用可となり、今後使用不可となる可能性もある状況。現在、次期コーチ、活動場所を探している。バスケットボールサークルは、コロナ以降、活動を再開し部員が 55 名と約 2 倍に増え、現在小学校 2 年生~高校生までの部員が 1 つのコートで練習している。体格差が大きいことから接触時の事故などの心配があり、コートが 2 面とれる日本人学校西体育館での活動を希望されている。11 月 25 日 (土) に日本人小学校では体育祭が行われるため、その後改めて日本人小学校事務局に連絡し相談に伺う日程について調整予定。

#### (14) 事務局報告

- ・2024年4月25日（木）の定期総会はホリデイイン・バンコク・スクムビットにて開催する。17時から臨時理事会、18時から定期総会、19時から懇親会を予定。
- ・2024年餅つき大会は3月3日（日）開催で調整中である。会場は日本人会別館館内及びCiti Resort中庭（敷地内）。実施にあたっては、食事会場を別館館内とすることやパフォーマンスでついた餅は提供せず、食事用の餅を別で用意する等、衛生管理を徹底した上で行う。
- ・11月18日（土）にチームビルディングを兼ねた事務局職員の社員旅行（ラヨーン）を実施予定。

#### 10. 10月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

#### 11. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、加藤、日高（丸紅）、吉田、富永、太田各副会長、大久保、小田原、米増、神原、澤田、安江、岩本、石橋、竹井、藤、佐藤、金子、石井各理事、井原監事、藤原バンコク日本人学校校長、森下JETRO代表、猪股氏、奥森氏、事務局（村上・高畑・松田）